

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 1 月 12 日 (2017.1.12)

【公開番号】特開 2015-69979 (P2015-69979A)

【公開日】平成 27 年 4 月 13 日 (2015.4.13)

【年通号数】公開・登録公報 2015-024

【出願番号】特願 2013-200030 (P2013-200030)

【国際特許分類】

H 0 1 L 41/047 (2006.01)

B 4 1 J 2/045 (2006.01)

B 4 1 J 2/055 (2006.01)

H 0 1 L 41/09 (2006.01)

H 0 1 L 41/311 (2013.01)

H 0 1 L 41/43 (2013.01)

H 0 1 L 41/273 (2013.01)

【F I】

H 0 1 L 41/047

B 4 1 J 3/04 1 0 3 A

H 0 1 L 41/09

H 0 1 L 41/311

H 0 1 L 41/43

H 0 1 L 41/273

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 11 月 29 日 (2016.11.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の圧電セラミック層が積層された圧電セラミック積層体と、

前記圧電セラミック層間に設けられた内部電極と、

前記圧電セラミック積層体の貫通孔内に設けられ、前記内部電極に接続された貫通電極とを備え、

前記内部電極は、前記貫通電極の直下に非形成領域を有していることを特徴とする圧電アクチュエータ基板。

【請求項 2】

前記内部電極の上下に位置する前記圧電セラミック層が、前記非形成領域を介して相互に接続していることを特徴とする請求項 1 に記載の圧電アクチュエータ基板。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の圧電アクチュエータ基板と、

該圧電アクチュエータ基板が積層された流路部材と、

前記圧電アクチュエータ基板に電氣的に接続されたフレキシブルプリント回路基板とを備えていることを特徴とする液体吐出ヘッド。

【請求項 4】

前記圧電アクチュエータ基板と、前記流路部材とが接着されていることを特徴とする請求項 3 に液体吐出ヘッド。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の液体吐出ヘッドと、
記録媒体を搬送する搬送部と、
前記液体吐出ヘッドの動作を制御する制御部とを備えており、
前記液体吐出ヘッドは、前記記録媒体の搬送方向に交差する方向に往復移動するように
制御されることを特徴とする記録装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の液体吐出ヘッドと、
記録媒体を搬送する搬送部と、
前記液体吐出ヘッドの動作を制御する制御部とを備えており、
前記液体吐出ヘッドは、前記記録媒体の搬送方向に交差する方向において固定されてい
ることを特徴とする記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の圧電アクチュエータ基板は、複数の圧電セラミック層が積層された圧電セラミ
ック積層体と、前記圧電セラミック層間に設けられた内部電極と、前記圧電セラミック積
層体の貫通孔内に設けられ、前記内部電極に接続された貫通電極とを備え、前記内部電極
は、前記貫通電極の直下に非形成領域を有していることを特徴とする。